

# 米田柔整専門学校 同窓会誌 縮刷版

米田柔整専門学校同窓会  
〒451-0053  
名古屋市西区枇杷島二丁目3番13号  
米田柔整専門学校内

**令和四年の主な出来事**  
岩間前校長退任（三月）  
山本新校長就任（四月）  
全国柔整学校大会優勝（八月）

## 悲願ついに達成！

# 全国柔整学校大会男子初優勝

### 全国大会優勝

8月10日（水）東京武道館にて第55回全国柔道整復学校協会柔道大会が行われた。男子が5人制リーグに出場し、予選はオール一本勝ち、決勝も圧倒的な成績で悲願の初優勝を果たした。女子は3人制リーグに出場し、奮闘したが、予選敗退となった。

コロナ禍の中で練習に励み、試合当日も全く逃げるここのない攻めの柔道であった。吉田剛章監督が特に声をかけることがないと言っほどの完璧な試合運びで、米田柔整専門学校が開校して以来初め

での全国優勝を成し遂げた。

決勝を勝ち抜いたメンバーの雄姿に、ベンチで応援していた同窓会の先輩方、教職員、日々のサポートを担ってくれた学生トレーナーサークルのメンバーらも感動に包まれた。

### 出場メンバー

- 先鋒・佐藤 歩夢（二年）
- 次鋒・成田 虎世（二年）
- 中堅・篠宮 壮一郎（二年）
- 副将・中島 臣哉（三年）
- 大将・下田 英樹（三年）
- 鈴木 漢司（三年）
- 鈴木 一弘（二年）
- 綱島 陸（二年）



表彰式の様子



### 優勝報告会開催

「第55回全国柔道整復学校協会柔道大会 男子5人制 優勝報告会」が開校以来の快挙を祝して、9月24日（土）14時から15時30



胸上げされる吉田監督



優勝報告会の様子

分まで、米田柔整専門学校内の会場にて、学校役員、同窓会役員、学生を含め150名ほどの参加者で開催された。吉田監督より成績報告と選手紹介が行われ、その後平岩一朗会長が祝辞を述べた。同窓会より記念品として優勝を記念したタオルが贈呈された。

**校長就任挨拶**

米田柔整専門学校校長 山本啓司



この度、米田柔整専門学校に校長として就任しました山本啓司と申します。

私は本校の24期卒業生です。卒業後は非常勤講師として平成6年から平成23年までの18年間お世話になりました。自分を育てていただいた学校に校長として就任できました喜びと共に責任の重大さに身の引き締まる思いでたいへん緊張しています。

学校から離れていました数年の間に、立派な新校舎が建ち、教育環境が整備され大きな変革の時期を迎えているのだと強く感じます。時代が令和へと遷る中、よりよく変えていくべきものと変えてはならぬものを見極め、米田の教育理念を礎に邁進していく所存です。社会に出てから様々なシーンで米田柔整卒業生である事と米田の

歴史の恩恵に与り現在があることを感じて参りました。ただただ感謝しかありません。

この歴史をさらに現在から未来へしっかりと引継ぎ、より高度な技術と確かな知識、豊かな心の育成を目指し、学生が学ぶ楽しさを実感できる学校づくりのため教職員一同心を一つにして教育に努めて参ります。

校長として若輩者ですので力及ばない部分も多々あると思いますが、努力を惜しまず精進していく覚悟でございます。ご協力とご支援をいただけますようどうぞよろしくお願い申し上げます。

末筆ながら皆様のご健康とご多幸をお祈り申し上げます。ご挨拶とさせていただきます。

**校長退任挨拶**

岩間よしゑ



同窓会の皆様におかれましては、益々ご健勝にてご活躍の事

とお慶び申し上げます。

また、学校への変わりぬぐい支援、ご協力ありがとうございました。

平成26年に校長に就任しました時には「伝統ある米田柔整専門学校校長という重責が、こんな未熟者に務まるのか」と不安に押しつぶされそうな日もありました。そんな私に多くの方々助け舟を出してください、暖かい言葉で背中を押してくださいました。おかげさまで、8年もの長きにわたり、何とか無事に努めさせていただきました。まだまだ、新型コロナウイルス、イルス感染症のパンデミック等、明日が見えない状況が続くと思われまます。時代の流れの中で学校も変革の時を迎えております。荒波にもまれながら、新しい時代にも存在意義を持つ学校であり続けるため、皆様のさらなるお力添えをいただけますと幸いです。

最後にりましたが、これまでご支援を賜りました全ての皆様にご場をお借りして厚くお礼申し上げます。米田柔整専門学校ならびに同窓会のみますの発展を心よりお祈りして退任の挨拶とさせていただきます。

て頂きます。ありがとうございます。した。

※岩間先生には校長退任後も講師として引き続き解剖学をご担当いただきます。

※山本新校長、岩間先生のご挨拶は同窓会誌31号(号外)の内容をそのまま掲載させていただきます。

**学校新体制について**

- 校長 山本啓司
- 副校長 船戸嘉忠
- 校長補佐 島大輔
- 校長補佐 片桐幸秀
- 教務主査 生駒慎二

- 西條嘉人 吉川かなえ 岡田章平
- 飯田直久 吉田剛章 堀田篤
- 石田桃子 松原大朗 國本丙基
- 奥村裕明 ※敬称略

**表敬訪問**

6期昼間部卒業生で、昭和47年4月から平成15年9月までの31年5ヶ月間、当校で教壇に立たれた齋藤 誠会員が、第50回愛知県

医療功労賞(読売新聞社主催)を受賞した。その栄誉を讃えるために、令和4年4月16日(土)、平岩一郎会長が齋藤会員の豊田市明和町のご自宅に表敬訪問し記念品を贈呈した。

齋藤会員は卒業生や在校生に向けて「柔整業界にとって現在は厳しい時代を迎えている。包帯も置いておらず、骨も接がない接骨院が散見され、柔道整復師の根本的な業務が分からなくなってきている。こうした時代になったのは個人の柔道整復師の責任と思っている。利潤ばかりを追い求めるのではなく、整備・固定・後療という柔道整復師業務の原点に戻り、切磋琢磨して知識や技術を身に付けていって欲しい」と述べた。



齋藤 誠 会員 (右)



**訃報 石田光男先生 逝去**

母校の教員を長らく務められ、本同窓会の創立、発展の為に尽力いただきました石田光男先生が令和4年7月8日にご逝去されました。享年86でした。

先生は母校の創立時から柔整実技の教員として実技を中心に実践的な講義を行われ、平成21年に退任されるまでその名人技を我々にご教授いただきました。

また本同窓会の創立に関われ、顧問として同窓会発展の為に、ご指導をいただきました。この同窓会が現在あるのは石田先生の後ろ盾があったからと言っても過言ではありません。

講義の際に見せる笑顔を忘れられない同窓生も多いと思います。ご冥福を心よりお祈りいたします。



**母校にて柔道医科学研究会開催**

令和4年7月30日(土)・31日(日)に米田柔整専門学校にて、第9回柔道医科学研究会が開催されました。

2日間に渡って開催された研究会では、コロナ禍における感染対策の取り組み、各医療従事者の柔道への関わり方、柔道外傷などについて一般演題5演題、ポスター発表7演題、シンポジウム8演題の発表がありました。

初日は、米田病院院長・柔道医科学委員会特別委員である米田實先生のご講演の後、「メディカルサポートに望むもの」をテーマに柔道医科学委員会副委員長 紙谷武先生(東海学園大学)と井上康生先生(東海大学)が対談しました。

2日目には、本同窓会副会長である、愛知県柔道整復師会会長 森川伸治先生が柔道整復師による救護活動の歴史と実績について発表されました。発表後、柔道競技における救護の在り方についてフ

ロアの参加者と様々な意見の交換が行われました。

最後に特別演題として名古屋大学 学柔道部 二村雄次先生より柔道による絞め落ちの生理学的研究 人体実験研究報告の総括と題したご講演がありました。

また、7月30日には米田道場にて転倒予防教室も開催されています。井上康生先生、塚田真希先生をお招きしてのスペシャルイベントであり、参加した子供たちもとても楽しそうにしていました。ハイレイト動画は米田柔整専門学校公式チャンネルで見ることができ、ため、米田柔整専門学校のホームページや検索サイトなどで確認してください。

**石田姉妹全日本形協議会優勝**

令和4年6月11日(土) 講道館にて、「全日本柔道形競技会」が開催されました。

「投の形」「固の形」「極の形」「柔の形」「講道館護身術」「五の形」「古式の形」の7つの形のうち、石田桃子(本校教員)・真理

子組は「柔の形」に出場し、見事優勝しました。お二人は我が校の宝です。本当におめでとうございませう。

**スキルアップセミナー開催**

令和4年9月10日(土)に米田柔整専門学校にて交通事故治療についてのスキルアップセミナーが開催された。講師には弁護士法人 心グループの小島隆太郎先生・能勢洋匡先生のお二方にお越しいただいた。交通事故に不可欠な「正しい保険会社対応」というテーマでご教授いただいた。2時間という短い時間であったが、わかっているつもりで実は理解できていなかったことや全く知らなかった知識を得ることができた。セミナーの最後には、十分な質疑応答の時間が設けられており、普段の疑問が解決できた。

第2回として10月15日(土)に患者様・保険会社とのトラブル防止に欠かせない「適切な交通事故対応」というテーマでの講演もあり、柔整師として必要な知識を得ることができた。

**卒業生リレーコラム快走中**

今年は第49期の同級生のメンバー編成となりました。第29走者東谷篤憲選手から坂口聡選手、加藤寛選手、吉沢真弘選手へとタスキをつなぎました。絆が強いですね。どれも力を入れたコラムとなっています。ぜひ米田柔整同窓会のブログをご覧ください。

**2022年度定期総会について**

2022年度定期総会が8月6日(土)書面議決によって開催されました。2021年度事業報告・決算報告、会計監査報告、2022年度事業計画案・予算案、各期幹事変更、会費徴収方法変更について、同窓会の名称変更に関する議案についての審議を行い、賛成多数で原案通り可決されました。米田柔整専門学校同窓会は、次年度、卒業生だけでなく在校生支援に力を入れるために、「米田柔整専門学校同窓会・校友会」に名称変更する予定です。